

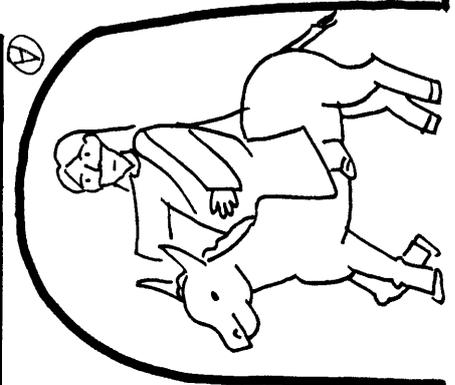
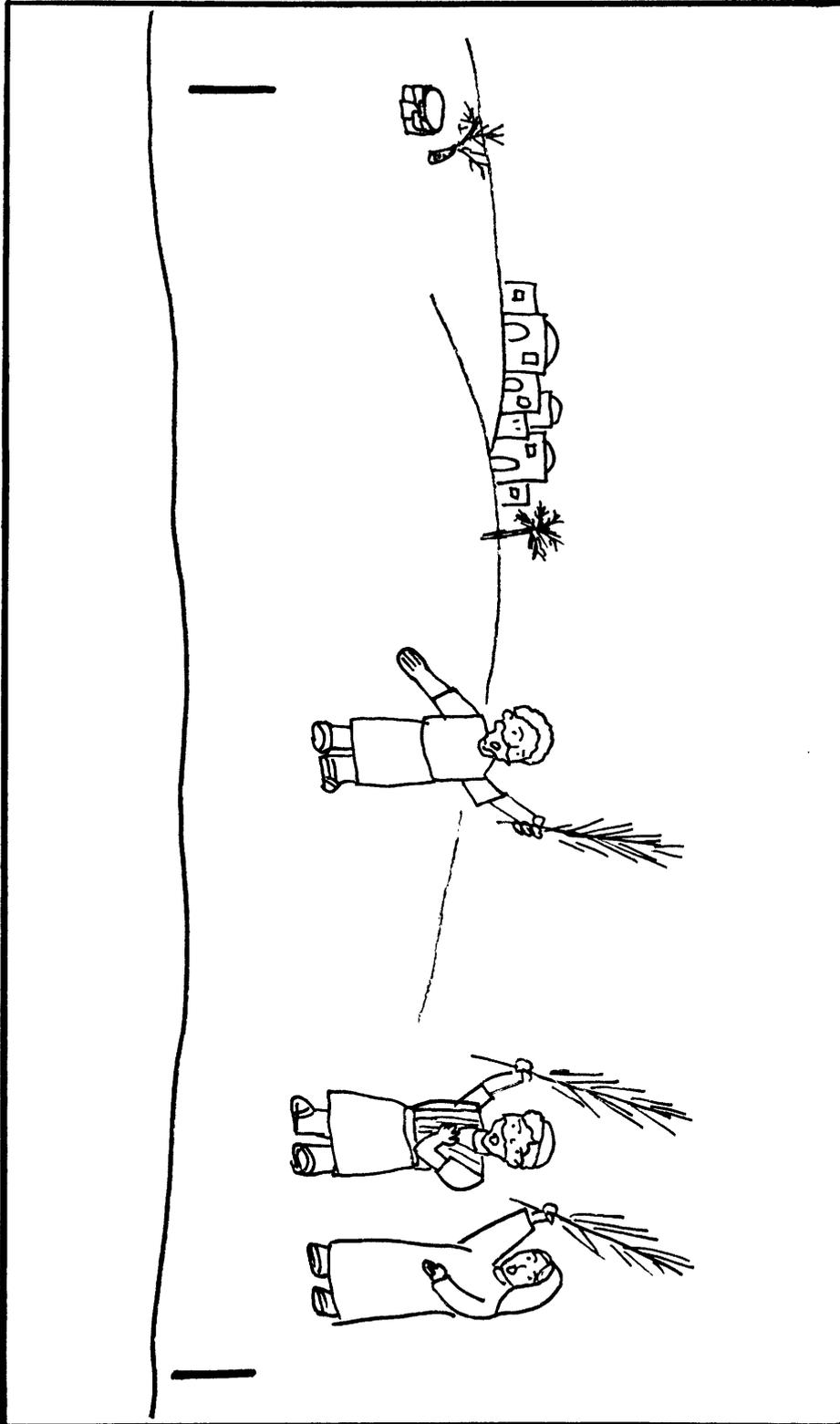
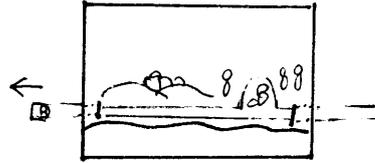
A 2012 4月1日 あなたがひつようです!

● ワークについて イエス様に必要とされた子引ぶは
大切な働きをしたことを

しゅがおいりようなのです マタイ21・3

- ① 絵に色を塗る。
- ② ①、②、③を切り取る。
- ③ ④を⑤にのりかきあてる。
- ④ ①の絵の中の太線に切り込みを入れる。
- ⑤ ②を④の切り込みにはし込み。
- ⑥ ⑤を左へ引よする。

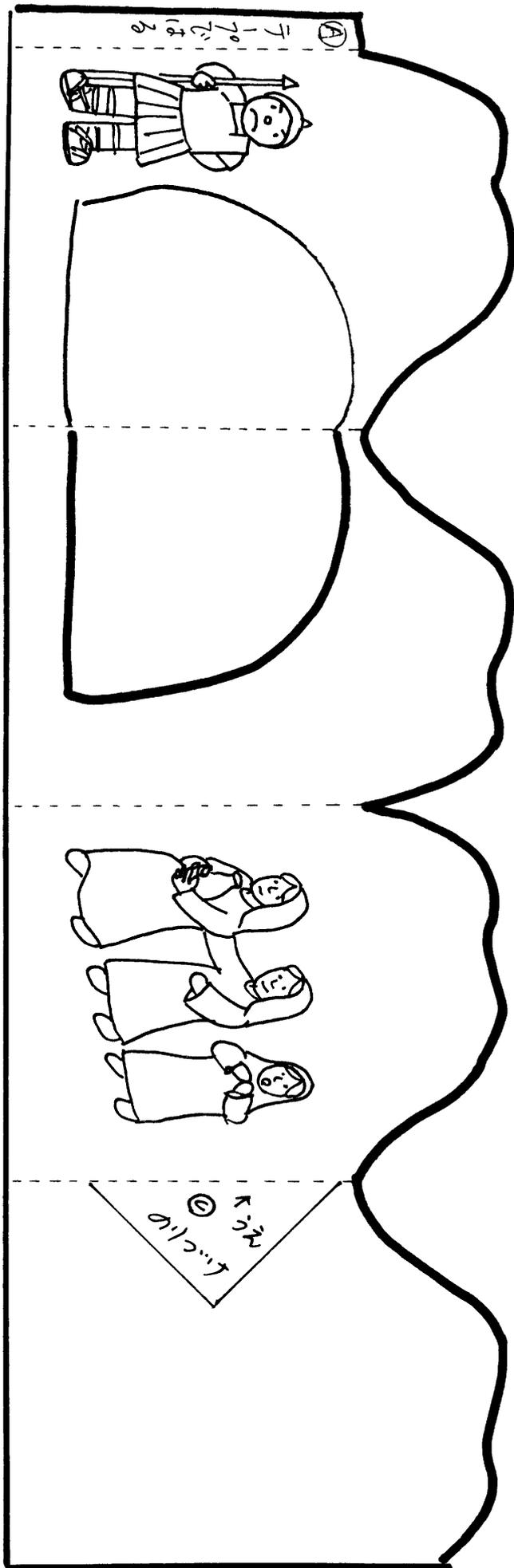
覚えよう。



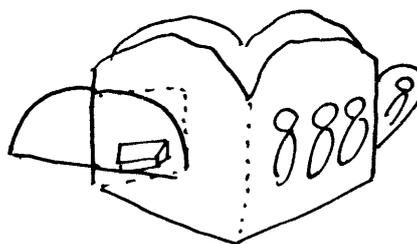
1
の
り
の
り

①

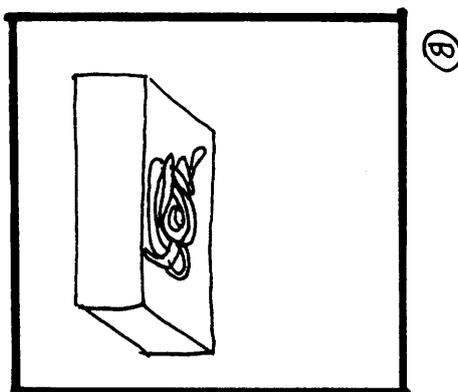
②



- ① A. B. C に色を塗る。
- ② A. B. C を太線で切り取る。
- ③ A の左から2番目、太線に切り込みを入れる。
- ④ 兵隊の銃の裏に B を貼る。(F を合わせて)
- ⑤ ... 線を山折りにして テ-70 ではる。
- ⑥ C をのりかけする。
- ⑦ A の切り込みを入れた所を戸のように開く。(谷折りにする)



- ワークについて
今日の場面を工作して、
覚えてみよう。



● ワークについて

今日のみことばを覚えましょう。
イエス様を信じたら、幸せな人とされます。

しゅがおいりようなのです マタイ21・3

- ① ひもでつなげて飾りを作ります。
- ② ①に自分の顔を書き、
③、④に色を塗ってもよい。
- ③ ひもまたは糸を用意して、字の方
(50cm位)
にセロテープでとめる。
- ④ 絵を反対側にのりで貼る。



自分の顔を書く ↓ ①

こころの
きよいひと
たちは

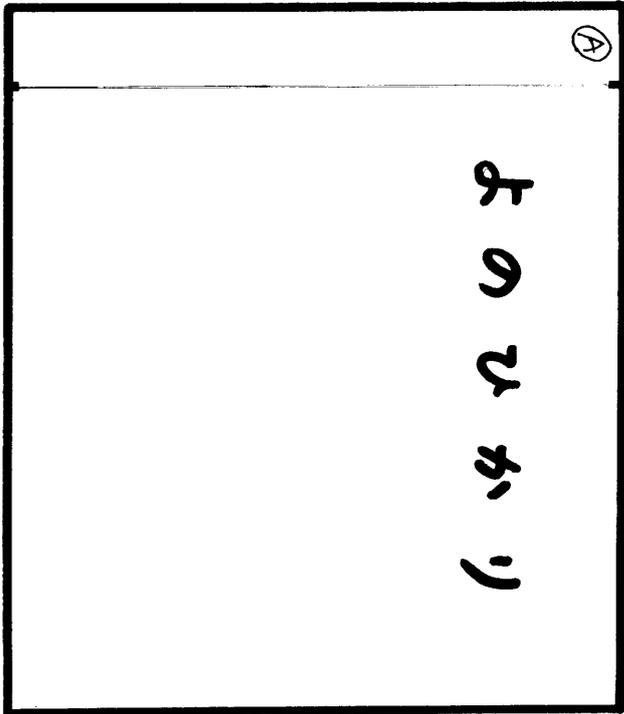
さいわいである



かれらは
かみを
みるであらう。

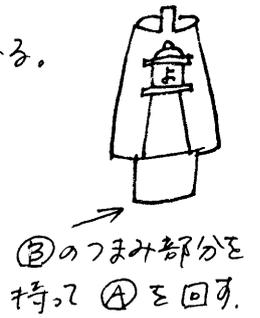
マタイ5・8





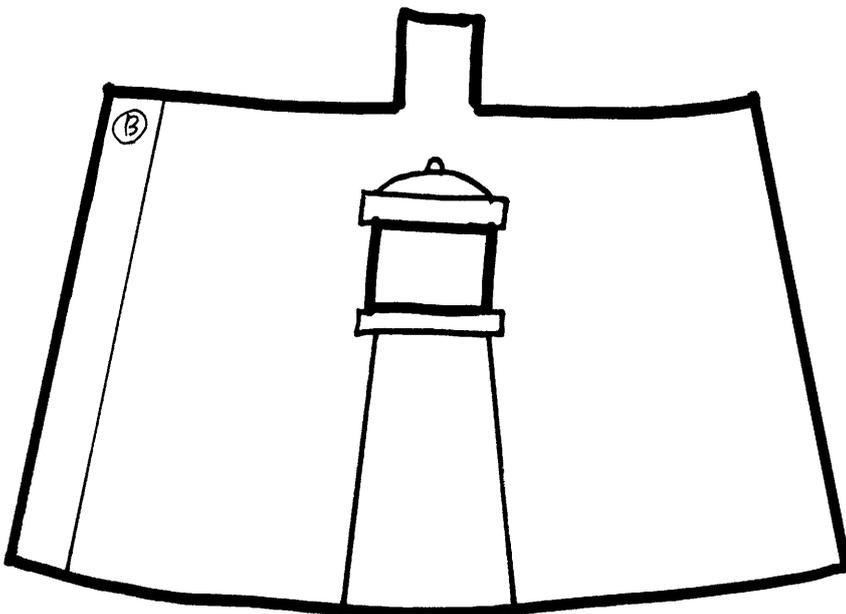
- ① 太線でA・Bを切り取る。
- ② Bは火灯台であら、色を塗ってもよいであら。火灯台の太線を切り抜く。
- ③ 細い線で重ねてテーパーの形で見える。

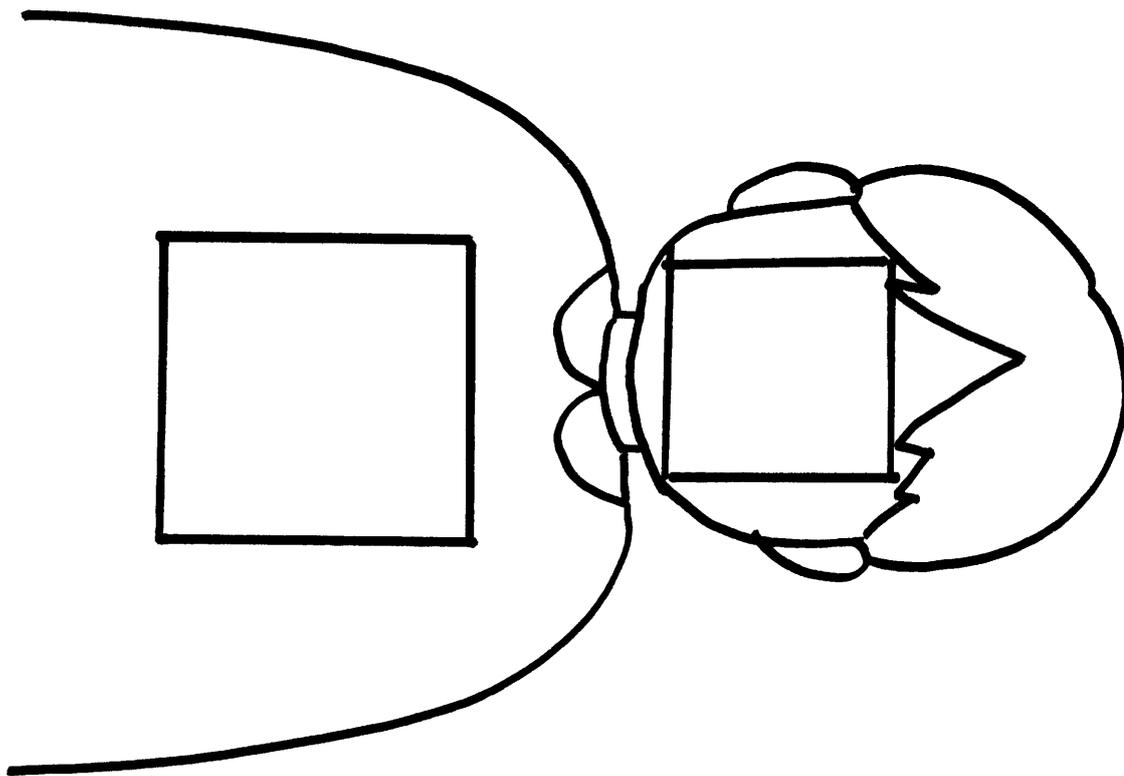
- ④ AにBを重ねる。



● ワークについて

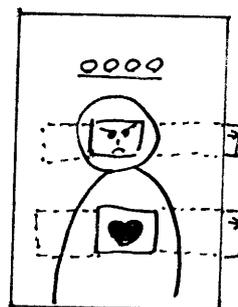
イエス様を信じる者は
火灯台のように 杖に導く者
とされることを覚えよう。





- ① A、B、Cを太線で切る。
- ② Aに色を塗る。二重線の所に自分の名前を書く
- ③ 顔と胸の四角、左右にカッターナイフで切り込みを入れる。
- ④ 顔にB、胸にCを差し込む。
- ⑤ B、Cの右はしを持って、右に引く。
つみの心は怒った顔、心にイエス様がいまはと笑顔になる。

④



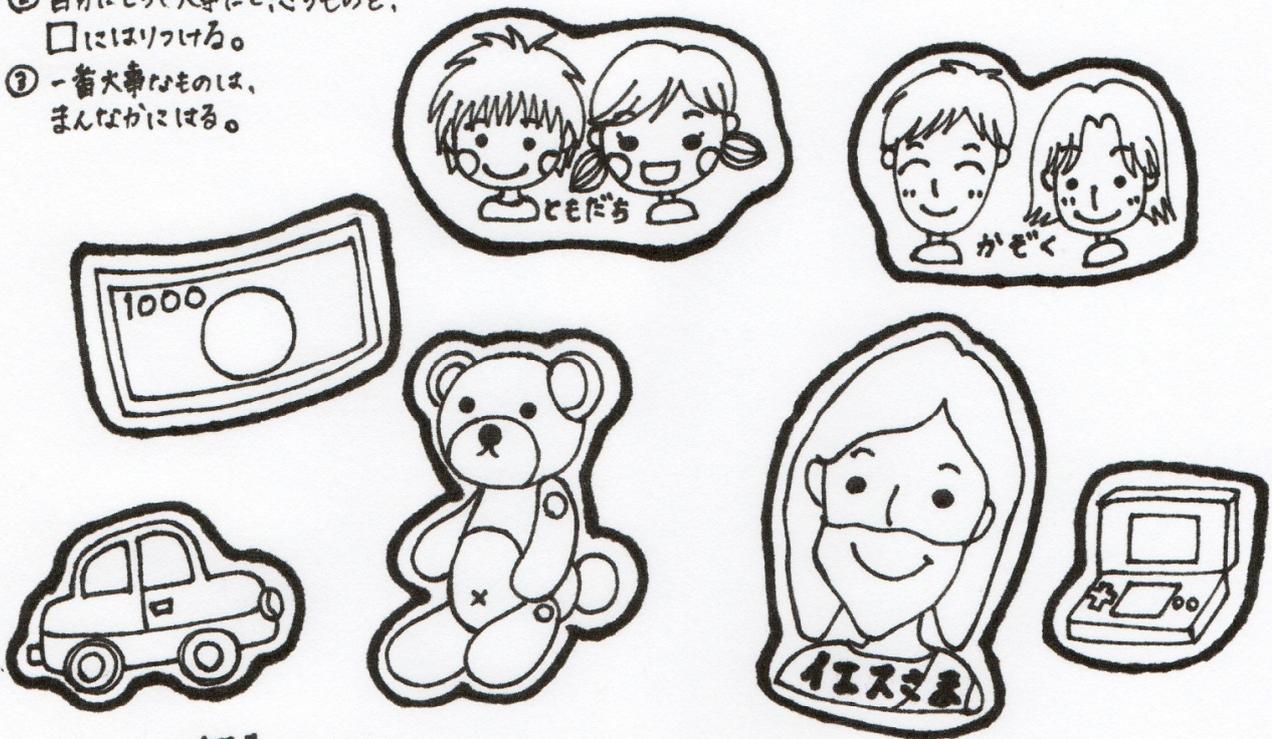
●7-7について

イエス様を信じたら、心がきれいになることを覚えましょう。

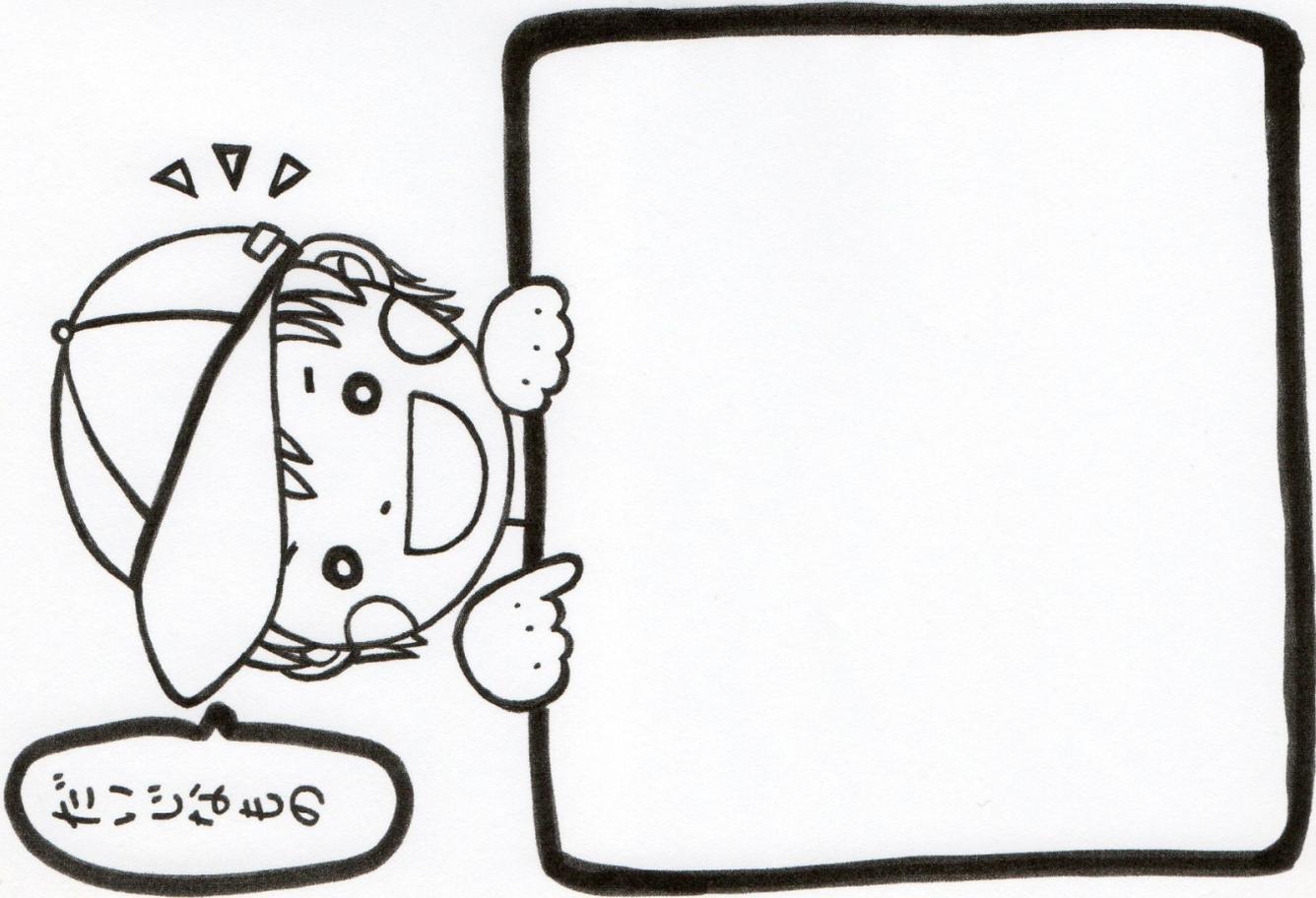
B		→
C		→

- ①太線を切り、下のパーツを切りとる。
- ②自分にとって大事なと思うものを、
□にはりつける。
- ③一番大事なものは、
まんばかにはる。

○ワークについて：神様が一番であることを学ぶ。



切る
↓



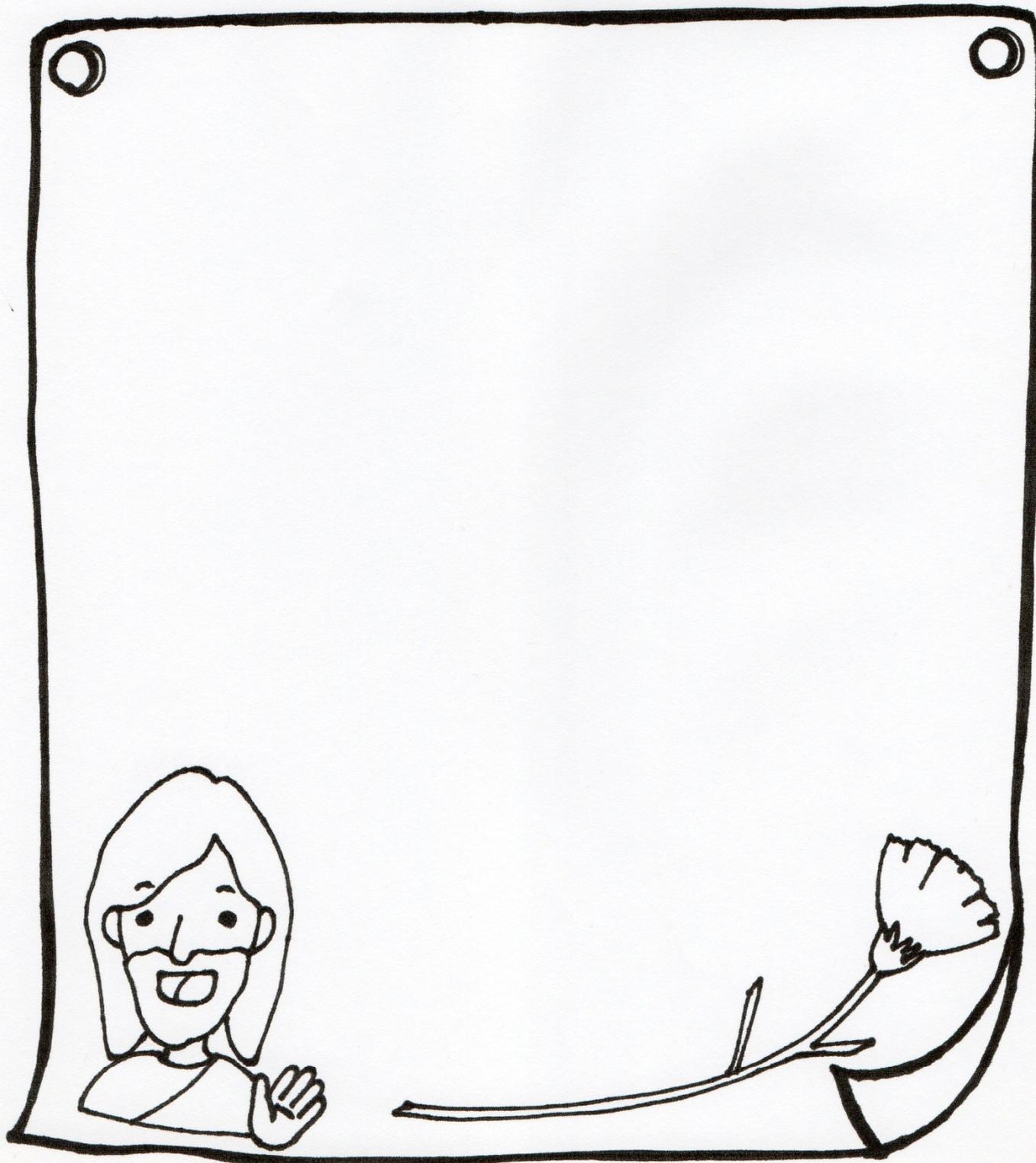
A 2012年5月13日 あいをください!

あなたはわたしのほかに、なにものをもかみとしてはならない。 しゅつエジプト20・3

大切な人の似顔絵やメッセージを書いて感謝の気持ちをプレゼントします。

下の線で切り取ります。

○ワークについて：神様の愛を知り、大切な人への感謝を学びます。



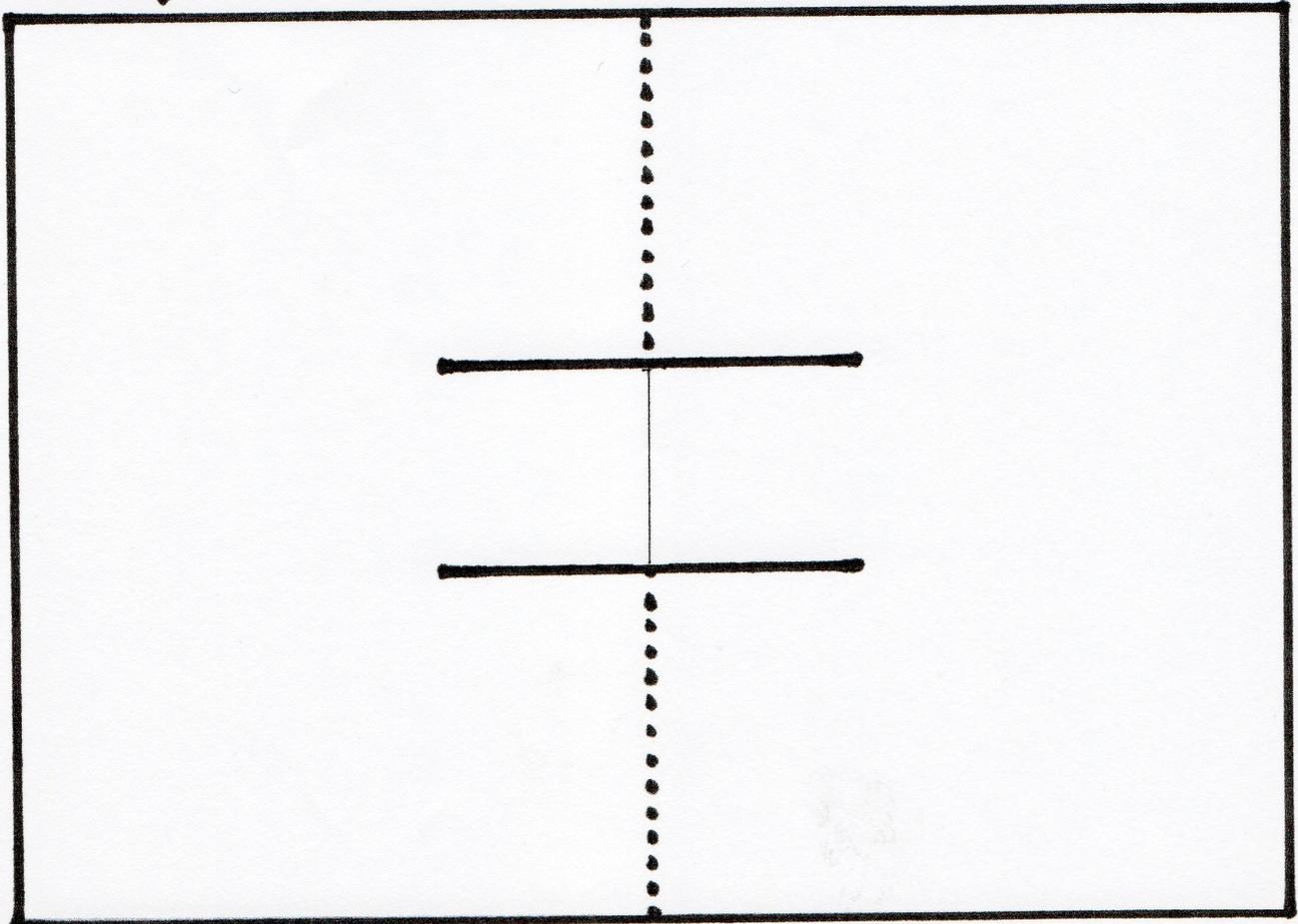
A 2012年5月20日 いのろうよ、みこころがなりますようにと。

あなたはわたしのほかに、なにものをもかみとしてはならない。 しゅつエジプト20・3

- ワークについて！
お祈りの大切さをまなぶ
- ① 太線で切り取る。 [] → 切れ目を入れる。
- ② ……は谷おりにする。 - (細線)は山おりにする。
- ③ [] → ここに、お祈りしている自分を入れる。
男の子、女の子のどちらでもよい。



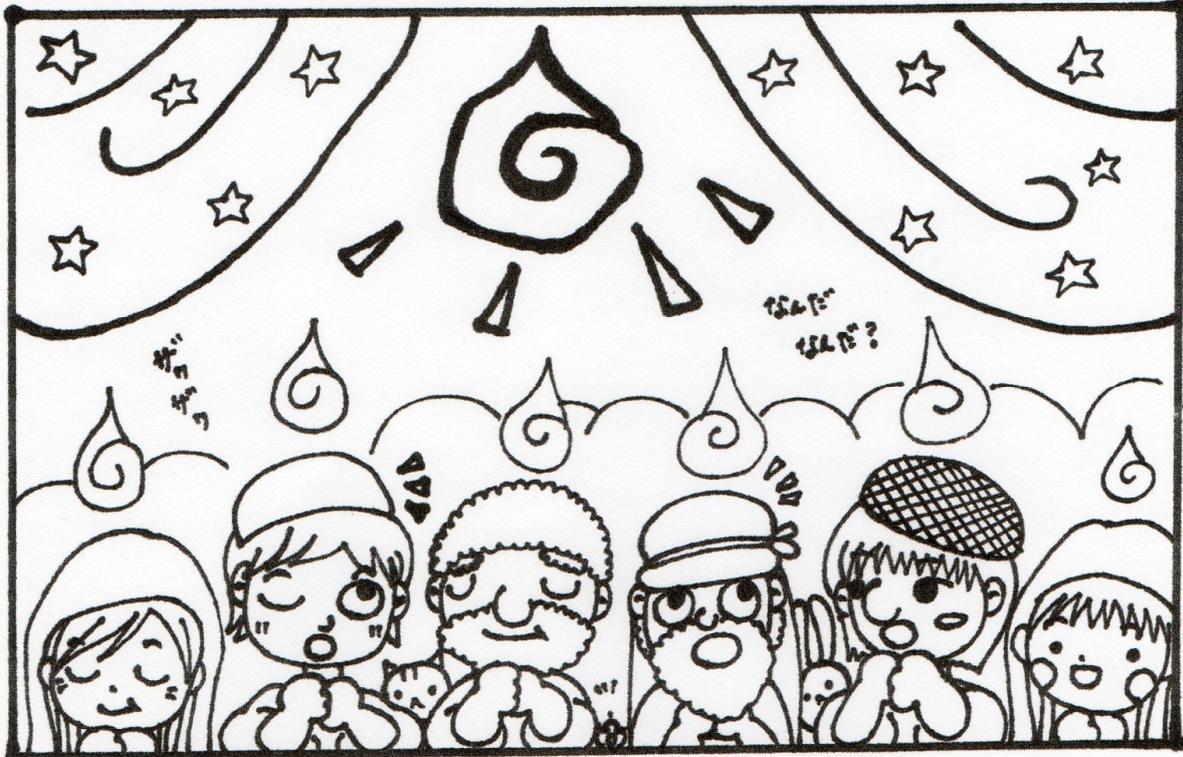
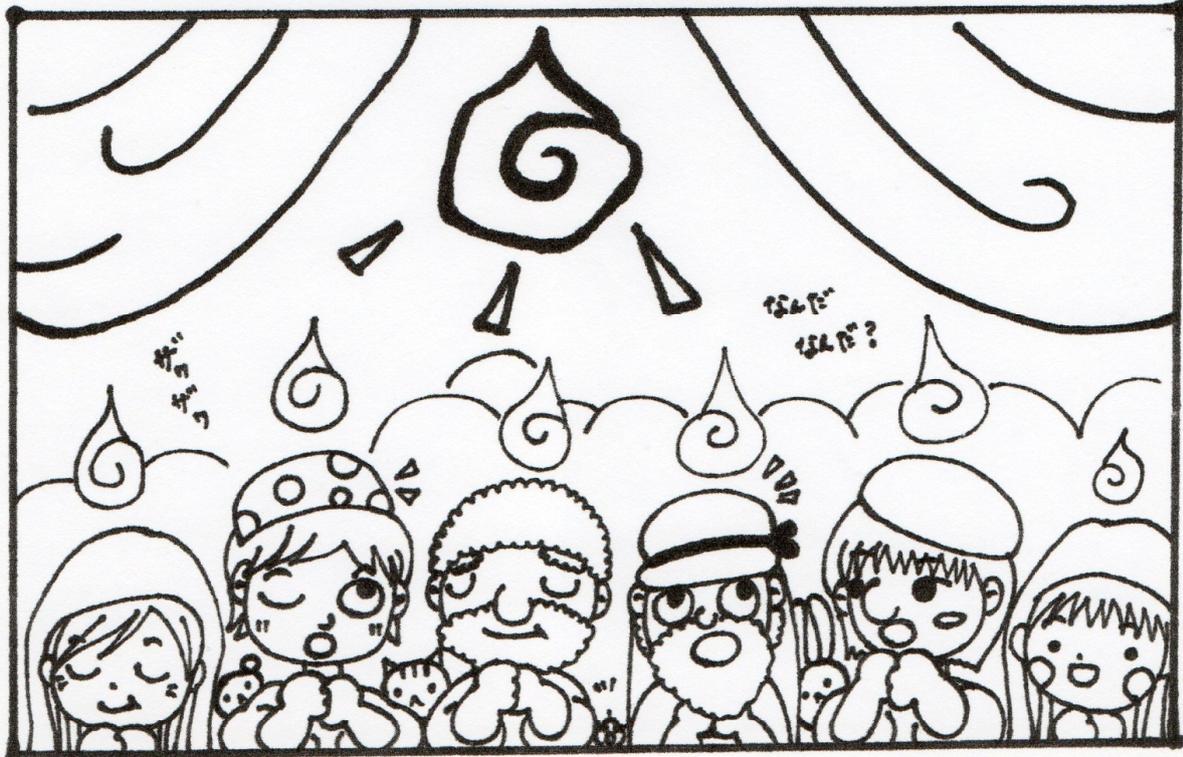
切り取る
↓



あなたはわたしのほかに、なにものをもかみとしてはならない。 しゅつエジプト20・3

○ワークについて：聖霊を待ち臨み、満たされる必要を学びます

まちがいをさがしましょう。10のまちがいがあります。(色もぬりましょう)



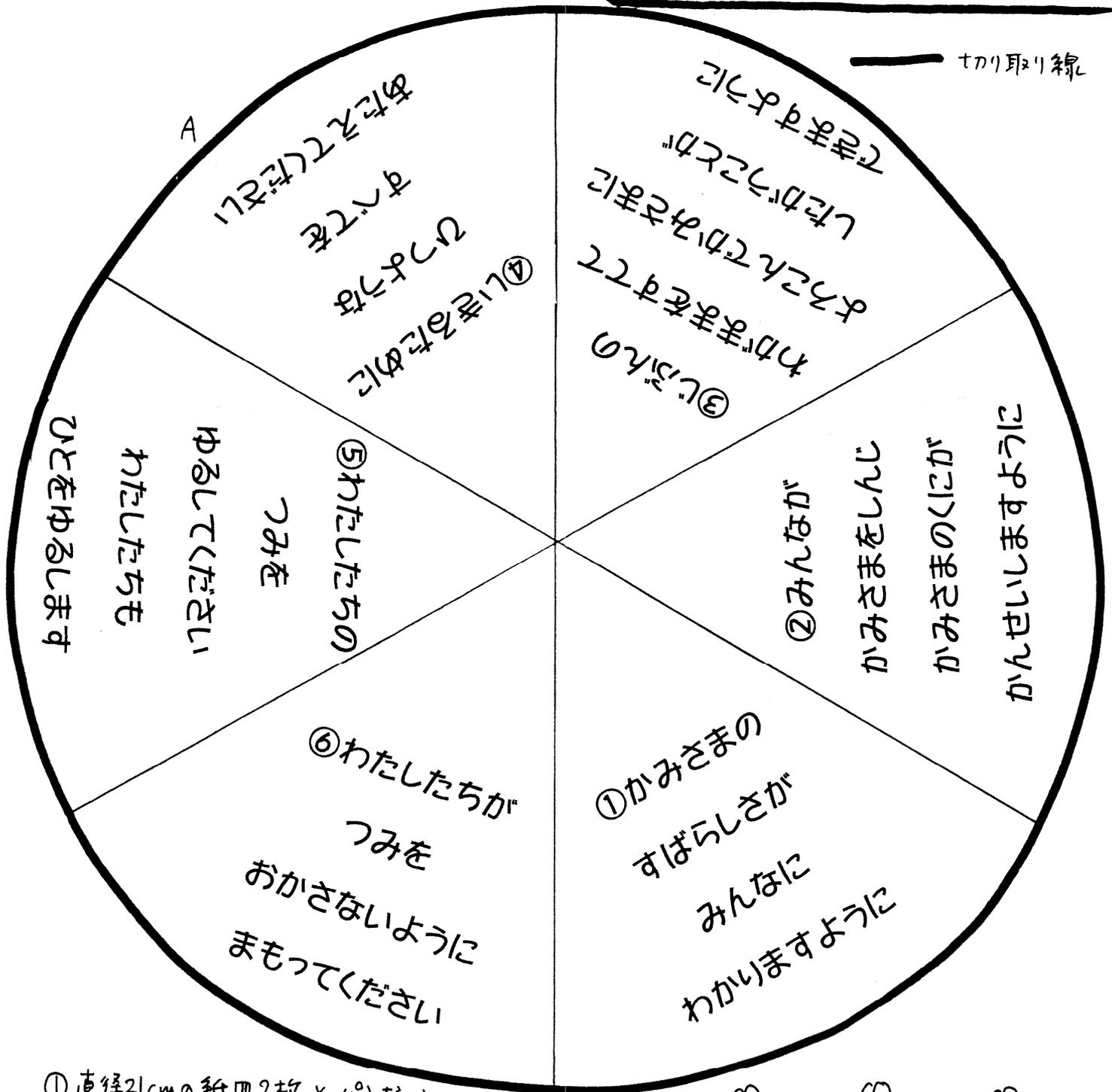
点線で切り取ってから使用して下さい。

答え：カーテンの柄、カーテンのしわ、右から二番目の弟子の帽子の柄、左から二番目の弟子の肩の上のクマ、帽子横の点々の数、左から二番目の弟子の帽子の柄、猫の模様、右から三番目の弟子のかぶりもののヒモ、右端の炎の向き、上の聖霊の点々の数

ののながどうしてそだっているか、
かんがえてみるがよい。マタイ6・28

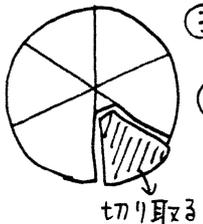
しゅのいのり

てんにいます わたしたちのちちよ



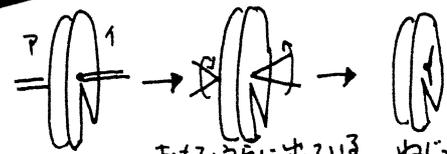
① 直径2cmの紙皿2枚と、パンなど
の袋をいぼる針金やモール(糸)約10cm)1本を用意する。

② 紙皿1枚にはAを切り取り、見取り付け…(ア)
もう1枚はBのようにカットする。…(イ)



③ 針金を中心で切り2本にする。

④ 紙皿(ア)(イ)の中心に、十枚通して
穴をあけ、(ア)の上に(イ)を重ねて、
針金2本を一糸者に通してとめる。



おもてうらに出ている
2本の針金をねじる

ねじったあと
2つに割り、2つめる

⑤ Bを切り取り紙皿(イ)に見取り付ける。

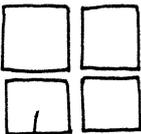
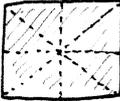
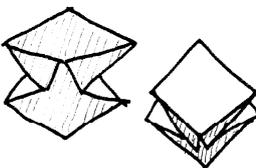
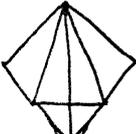
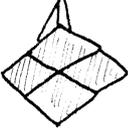
—完成図—



(ア)を回して、主の祈りの
意味を覚えながら、
お祈りしましょう。

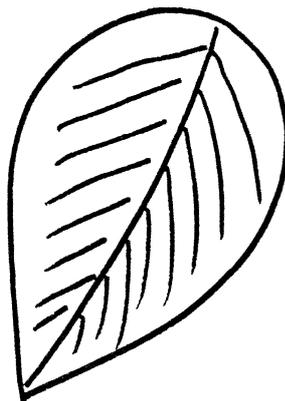
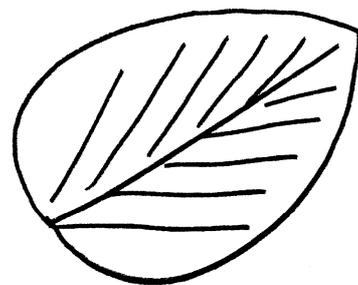
—— 切り取り線

—— あじさいの作り方 ——

1.  正方形の折り紙を用意する。
あざき、ピンク、水色など
2.  折り紙を1/4に切る。
3.  三角に折り、さらに三角に折って、
しっかり折り目をつける。
4.  折り目を広げて今度は
四角に折り、さらに四角に折る。
5.  広げる。
6.  図のようにたたむ。
7.  ひらひらめくれるところを
中心に向けて折る。
8.  反対側(裏側)も同じように折る。
9.  とがた先端を頂点△に向けて折る。
10.  折ったところをもどすと、折り紙の
尖が図のように広がる。
11.  折り紙をやぶれないように
開いて押しつぶす→あじさいの完成
は
3~4コ花を作ってAに貼ります。

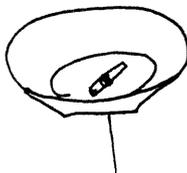
- ① あじさいの花(本物)を用意し、部屋に飾る。
 - ② Aを切り取り、葉に色をぬる。
 - ③ 折り紙であじさいの花を作り、Aに貼^はり付ける。
 - ④ 本物のあじさい(神様の造られたもの)と、自分の
作ったあじさいを見くらべて、神さまのすばらしさを
覚えましょう。
- ※ 考案者の人数が少ない時は、先に花を作って
おきましょう。

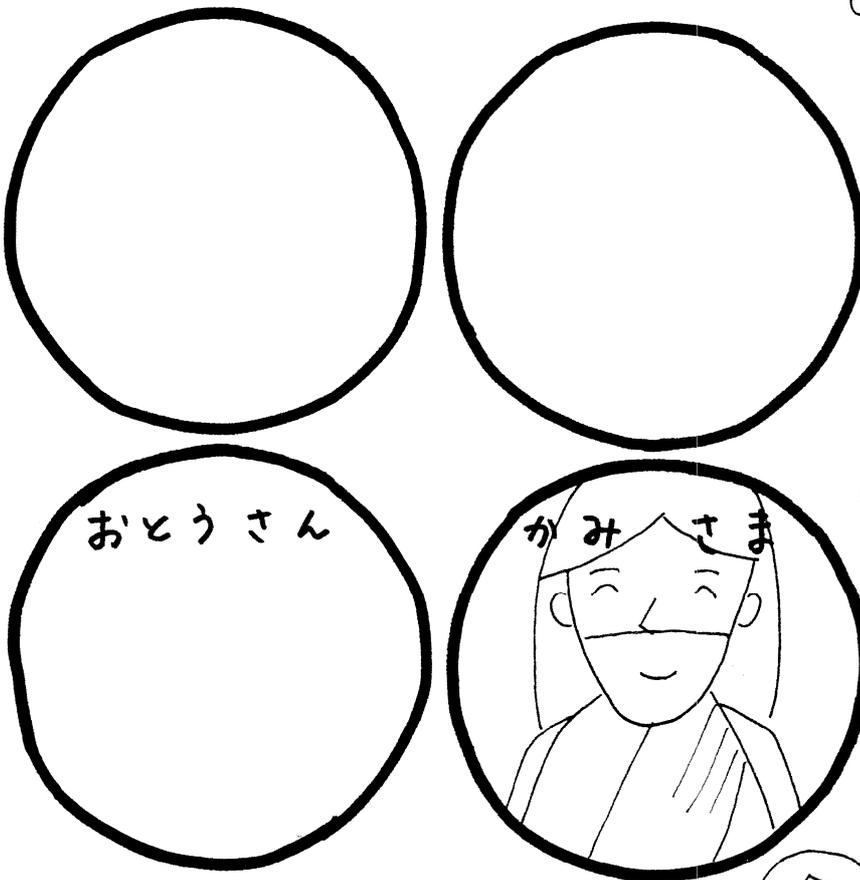
A



ののながどうしてそだっているか、
かんがえてみるがよい。マタイ6・28

— 糸電話を作ろう —

- ① 紙コップ2つ・たこ糸またはぬい糸・千枚通し・つまようじ1本を半分に折った物2つを用意する。
(先のとがった部分は切り落とす)
- ② 紙コップの底に千枚通しで小さな穴をあけ糸を通す。
(コップの外側から内側に向けて穴をあけ、外側から内側に向けて糸を通すとよい)
- ③ コップの内側に通した糸につまようじをくくりつける。
 ← コップの内側を上から見た図
- ④ もう一方の紙コップにも同じようにする。
- ⑤ 下の○2つに自分の顔。1つにお父さんの顔を描き、色をぬり切り取る。



- ⑥ 紙コップの1つに自分の顔2枚を見張り付け、もう1つに神様とお父さんを見張り付ける。
- ⑦ 糸をぴーんと張った状態で子どもコップを子ども、もう1つを先生が持ち、先生を神様だと思って神様にお話し(お祈り)する。
- ⑧ 糸電話を家に持ち帰り、糸電話を使ってお父さんにありがとうの気持ちを伝える。

— 完成図 —

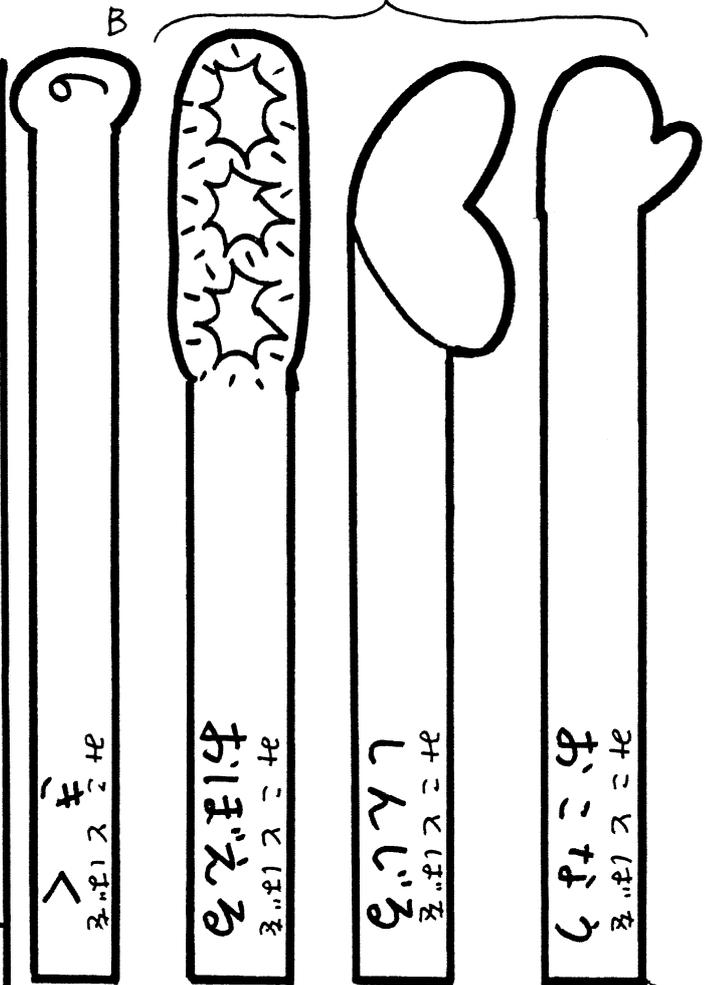
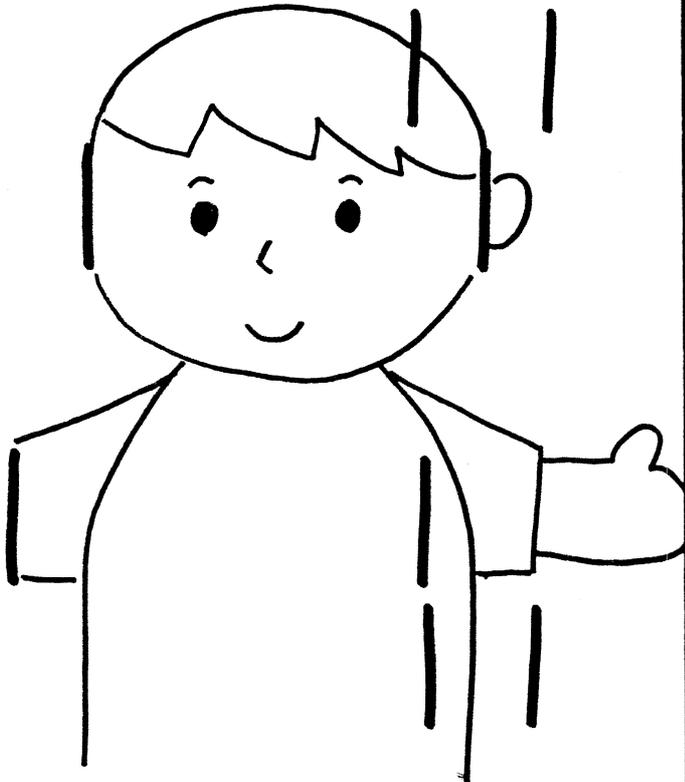
— 切り取り線



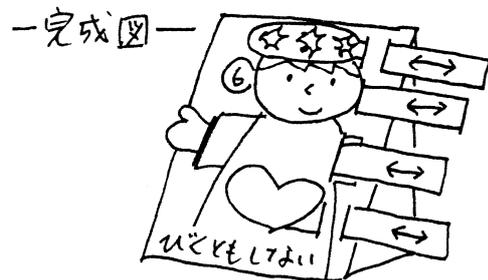
ののはながどうしてそだっているか、
かんがえてみるがよい。マタイ6・28

A

B



- ① Aに色をぬって切り取り。切り込みを入れる。
- ② Bにそれぞれ色をぬり切り取る。
- ③ Aを三角に組み立てる。
- ④ Aの切り込みにBを差し込む。
- ⑤ 何が起ころともびくもしない生き方を覚えましょう。



びくもしないいきかた